

**第 57 回関東地区レオロジー研究会
及び
第 22 回東日本支部修士発表会（関東地区修士発表会）**

主催：一般社団法人日本レオロジー学会東日本支部・関東地区レオロジー研究会

日時：2018 年 3 月 2 日(金)

場所：DIC ビル 2 階大会議室（〒103-8233 東京都中央区日本橋 3-7-20）下図参照

東京駅八重洲中央口から八重洲通りを直進 300m、中央通りを左折して 50m（徒歩 5 分）

東京メトロ銀座線・東西線、都営浅草線 日本橋駅 B1 出口から銀座方向に直進 100m（徒歩 2 分）

※当日は 1 階の受付を通らず、正面玄関入って右手の階段を上って、直接会場までお越し下さい。

懇親会場：東京駅近くの店（当日お知らせします。）

参加費：学生無料，社会人 2,000 円を当日受付にて申し受けます。懇親会は無料。

プログラム

関東地区レオロジー研究会

9:30- 9:35 開会の挨拶

9:35-10:20 レオロジー改質剤「ビスコトップ」の開発

～発見、技術開発、実用化まで～

小柳幸司先生（花王（株））

東日本支部修士発表会（関東地区修士発表会）

司会：高橋勉（長岡技科大）

10:20-10:40 飛翔液滴の振動を用いた動的表面張力の広時間領域測定法の開発

浅井 遼（東大院工）

10:40-11:00 微小液滴操作による高速流体ダイナミクスの研究

横田涼輔（東大院工）

11:00-11:20 粘弾性を持つ各種流体中における鞭毛螺旋模型の推力特性

田島和哉（千葉大院工）

11:20-11:40 Study on Molecule Mobility in Gellan Gum Gel System with Ca²⁺ by Solid State NMR

LU Yang（東京海洋大院海洋）

11:40-12:40 休憩

司会：三神史彦（千葉大）

12:40-13:00 Effect of Multivalent Cations on Gelation Process and Network Formation of Gellan Gum

ZHOU Yun（東京海洋大院海洋）

13:00-13:20 リビングラジカル重合による高分子ゲルの網目構造形成過程の解析

山本晟寛（東大院工）

13:20-13:40 アイオノマーおよび GMA 共重合体の添加がポリプロピレン溶融体の一軸伸長粘度特性に与える影響

山下祐一（山形大院有機）

司会：西岡昭博（山形大）

13:40-14:00 液晶性色素のせん断流動におけるレオロジー特性と光学異方性の関係

山田佳輝（長岡技術科大院工）

14:00-14:20 ひも状ミセル水溶液の正弦的せん断流動における粘度異方性の発現

宮田祐輔（長岡技術科大院工）

14:20-14:40 粒子分散系流体の毛管現象に関する研究

西川祐豊（長岡技術科大院工）

司会：佐藤大祐（新潟大）

14:40-15:00 米の系統の違いが米粉 100%生地製のパン性に与える影響

矢野裕子（山形大院有機）

15:00-15:20 変成アクリル共重合体が PMMA のバッチ発泡成形性に及ぼす影響

川原佑紀（山形大院有機）

15:20-15:40 金属酸化物ナノ粒子が PVA 水溶液の粘度に与える影響

宮 基人（山形大院有機）

司会：里川雄一（DIC）

15:40-16:00 大振幅せん断振動流(LAOS)における CNT サスペンションの流動特性

大関智騎（新潟大院工）

16:00-16:20 急拡大流れにおける高分子流体の流動誘起配向

工藤幸治（新潟大院工）

